

インプリント
まちだ展
2017



絵描き

サッカー! FC町田ゼルビアで

ブレイク刷ル!

主催 町田市立国際版画美術館

2017年7月29日(土)～9月24日(日) 開館 平日10:00～17:00 / 土日祝日10:00～17:30 (入場は閉館30分前まで)

月曜休館 ※ただし、9月18日(月・祝)は開館、9月19日(火)は休館 会場 企画展示室2 観覧料 一般 600(500)円、大学・高校生・65歳以上 300(200)円、中学生以下 無料 ※「紙の上のいきものたち!!」展(同時開催)と共通料金 ※展覧会初日7月29日(土)は入場無料 ※(一)内は20名以上の団体料金 ※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額 協力 FC町田ゼルビア 助成 公益財団法人朝日新聞文化財団

絵は声援に、応援は力になる。絵の力で誰かとつながる 絵描き・ながさわたかひろが町田に！

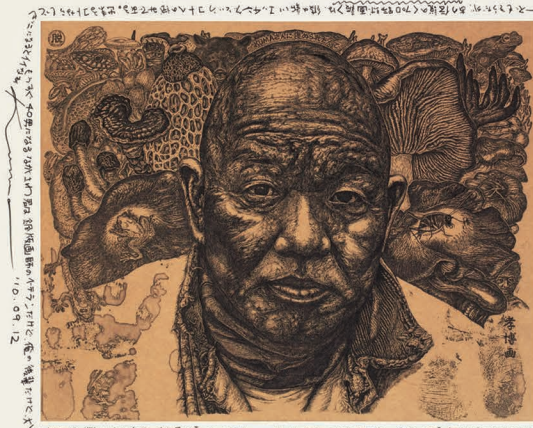
応援したい人や憧れの人を前にしても、一方通行の思いは相手に届きにくいものです。ながさわたかひろは、気持ちを伝えたい対象を絵や版画で描き、作品を直接見てもらう作家活動をしています。描かれた相手から叱咤激励のメッセージを貰い、作品を受け取ってもらえたならば、それは絵の力で人とつながった証です。展覧会では学生時代から現在の活動に至るまでの軌跡を追ひ、憧れの著名人に突撃取材して描いた『に・褒められたくて』シリーズ、応援するプロ野球チームのシーズン全試合を描いた『プロ野球画報』を紹介。誰もが知っているプロ野球の文脈では描かれにくい存在を、まっすぐすぎる気持ちで捉えた作品200点以上がずらりと並びます。さらに『絵は声援に、応援は力になる』ことを信じ、チームの「戦力」となるため、プロサッカークラブ「FC町田ゼルビア」の2017年シーズンの試合を、愛を込めて描く新作を発表します。

「インプリントまちだ展」とは東京2020大会に向けて本年から4年間にわたり開催する展覧会シリーズ。版画を制作の軸とする若手作家を毎年招聘し、町田に取材した新作を発表します。

作家プロフィールながさわたかひろ 1972年、山形県に生まれる。2000年に武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻版画コース修了。2010年に第13回岡本太郎現代芸術賞・特別賞を受賞。著書に『プロ野球画報』（ぴあ、2014年）、『プロ野球画報2015 東京ヤクルトスワローズ全試合』（雷鳥社、2016年）、『に・褒められたくて』（編集室屋上、2016年）。現在、〈ゆるすぽ〉Webで『FC町田ゼルビアを描く！』を連載中。



私の好きな富士山、VFR、ボートをバックに描いた頂上、どうもありがとうございます。私の絵は人に見てもらうことが目的で、絵を描くことが目的（似ていますが違います）
2012.2.5. 絵描き能収



上《KUMAさんに褒められたくて》2010年、エッチング・アクアチント・サイン
左《蛭子能収に褒められたくて》2012年、シルクスクリーン・サイン



FC町田ゼルビアで
ブレイク刷り！
今年のチームはサッカー。作家は現在、サッカーJ2・FC町田ゼルビアの試合を描く日々を送っています。ゼルビア選手との、作品を介したつながりを力に躍動感を増す、新天地・町田での新作に期待ください！



右《楽天優勝への脳トレ〜阪急ブレーブス編〜》2006年、エッチング/上《プロ野球画報2015 CSファイナルステージ第4戦》2015年、ペン・色鉛筆/左《FC町田ゼルビアを描く！vsロアッソ熊本：J2第11節》2017年、ペン・色鉛筆

プロ野球選手になりたい！
楽天、ヤクルトなど応援するプロ野球チームのシーズン全試合を計8年間にわたって版画とドローイングで描き続けた執念のシリーズ『プロ野球画報』。絵の力は、果たしてチームの戦力となるのか？
答えは展示室にあります！



【関連催事】

「アナタに褒められたくて」

希望される方を作家が銅版に描きます。
下記の日程でお待ちしています。

7月30日(日)、8月6日(日)、13日(日)、20日(日)、
27日(日) 13時～17時 企画展示室2

公開制作「誰かと繋がる版画制作」

作家活動のお話を聞き、「アナタに褒められたくて」で制作した版を刷ります。

9月2日(土)13時半～16時

会場：版画工房、アトリエ

※入場無料、見学自由、混雑時は入場制限あり。

◎ギャラリートーク

作家によるスペシャルトーク：8月20日(日)
担当芸員による作品解説：8月11日(金・祝)、
9月17日(日) ※各日15時から30分程度。観覧券をご用意のうえ、企画展示室2の入口にお集まりください。

【同時開催】

「紙の上のいきものたち!!」展

7月29日(土)～9月24日(日)
会場：企画展示室1

ミニ企画展

「シリーズ現代の作家 松坂芳助」

6月21日(水)～9月24日(日)
会場：常設展示室・入場無料

イベント情報は
随時HPに更新します！

〒194-0013

東京都町田市原町田 4-28-1

TEL：042-726-2771・0860

小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

<http://hanga-museum.jp/>

【お問い合わせ】

町田市イベントダイヤル 042-724-5656



町田市立国際版画美術館